

# Rightspia™ for Secure Documents によるセキュリティソリューション

機密情報保護 & 共有ソリューション (Rightspia™ for Secure Documents)

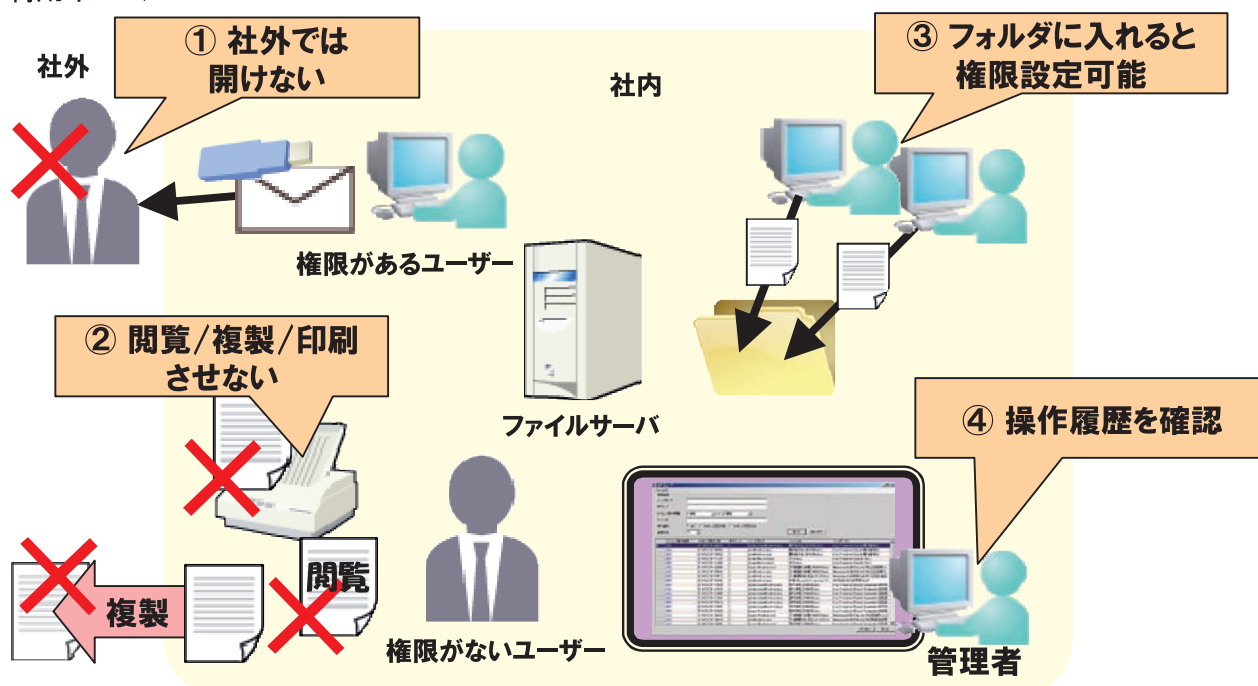
新商品 先進技術

## お客様のメリット

- 印刷、コピー、保存など、ファイルの利用制限を行うことで、機密ファイルの漏えいを防止
- 機密文書はActive Directoryによる統合認証で暗号化されているため、安全・簡単に利用可能
- 各フォルダにファイルを格納するだけで、権限設定・暗号化が可能、特別な操作は不要

「機密情報保護 & 共有ソリューション」では、ドキュメント共有基盤にお客様のファイルサーバを用いて、機密文書の安全かつスムーズな共有を実現いたします。また、当社開発のパッケージソフトウェア「Rightspia™ for Secure Documents」を利用することで従来の運用をほとんど変えず、文書利用者や管理者の負担を増やすことなく機密文書の漏えいを防ぎます。

## ■ 利用イメージ



- ① 権限設定されたファイルは、自動的に暗号化されるので、社外に持ち出しても開くことができません。  
※ 社内にいる場合はパスワード等を入力せずにファイルを開くことができます。
- ② ファイルに制限をかけることで権限のないユーザーは閲覧/複製/印刷をすることができません。
- ③ 権限設定されたフォルダに格納するだけでファイルへの権限設定が可能のため、特別な操作が必要ありません。
- ④ 管理者は権限設定ファイルのアクセス情報(“誰が” “いつ” “何を”等)を確認することができます。

## ソリューションのアピールポイント

### ■ 電子ファイルの暗号化

- ・メールの添付ファイルなどにより、第三者に電子ファイルが渡った場合でも、閲覧できません。

### ■ 電子ファイルへのきめ細やかな権限設定

- ・印刷、コピー、保存など、ファイルの利用制限を行うことで、機密ファイルの漏えいを防止します。

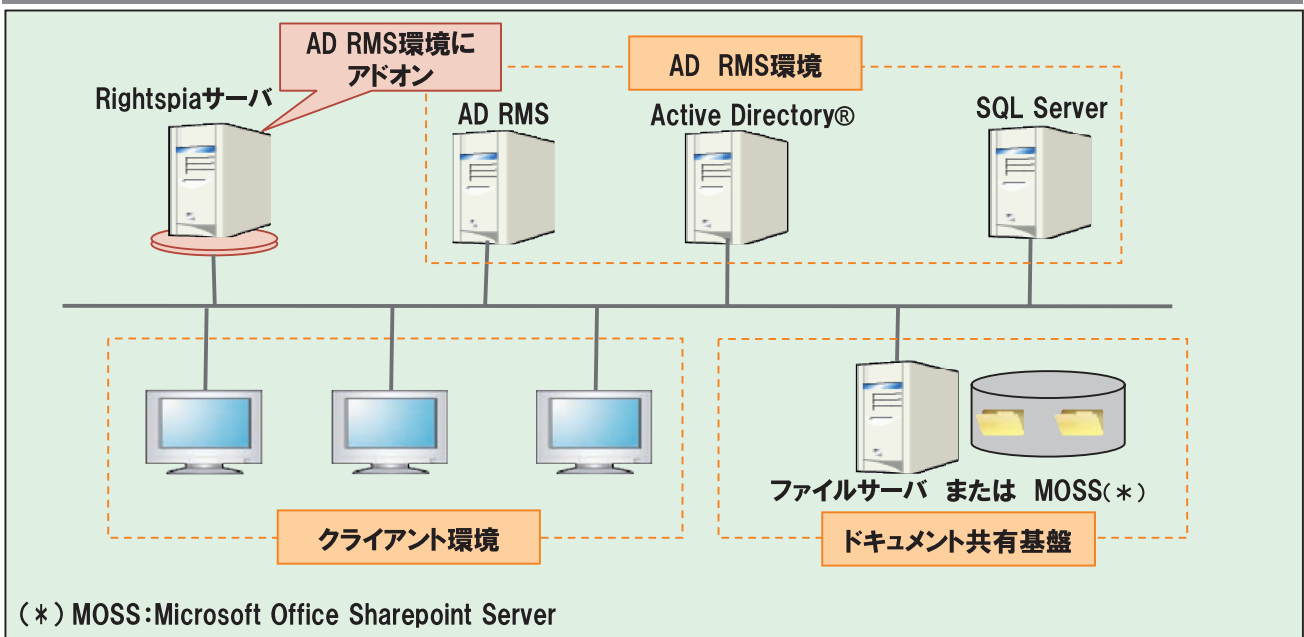
### ■ 操作履歴の特定

- ・アクセスした日時、ユーザー名、ファイル名の特定により、セキュリティ事故の調査が可能です。

### ■ 簡単な操作性

- ・各フォルダにファイルを格納するだけで権限設定・暗号化が可能、特別な操作が必要ありません。

## システム構成イメージ



## サーバ要件

対象製品	対象OS／製品バージョン	備考
Rightspia for Secure Documents	Windows Server 2008／2008 R2	英語対応可能
AD RMS	Windows Server 2008／2008 R2	利用権限管理
Active Directory®	Windows 2000 Server SP3以上 Windows Server 2003 Windows Server 2008／2008 R2	ユーザー／グループ管理
SQL Server	SQL Server 2005／2008	データベース

## 価格例

消費税抜き

商品名	標準価格	備考	特長
Rightspia™ for Secure Documents	4,000円～/1CL	ボリュームライセンスを用意しています	クライアントライセンスのみの費用で導入可能

機密情報保護 & 共有ソリューション、Rightspiaについてのお問い合わせは

**株式会社富士通エフサス**

販売推進統括部

〒211-0012 川崎市中原区中丸子13-2 野村不動産武蔵小杉ビルN棟

フリーダイヤル 0120-860-242 <http://jp.fujitsu.com/fsas/>

**Green Policy Innovation**

グリーンICTによる環境負荷低減プロジェクト

<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/green-it/>

2010.6